

2025 年刊行書籍 のご案内

2025 年 4・5 月刊行予定書籍

目 次

診療点数早見表 2025 年 4 月増補版	2
DPC 点数早見表 2025 年 4 月増補版	4
薬価・効能早見表 2025	5
最新 検査・画像診断事典 2025 年 4 月増補版	6
診療報酬・完全攻略マニュアル 2025 年 4 月補訂版	6
レセプト総点検マニュアル 2025 年版	7
受験対策と予想問題集 2025 年版	7
公費負担医療の実際知識 2025 年版	8
医療関連法の完全知識 2025 年版	8
医療事務【実践対応】ハンドブック 2025 年版	9
窓口事務【必携】ハンドブック 2025 年版	9
最新・医療事務入門 2025 年版	10
医療事務 100 問 100 答 2025 年版	10
臨床・カルテ・レセプト略語事典 2025 年新版	11
診療報酬・完全マスタードリル 2025 年版	11
医療事務【BASIC】問題集 2025	11
『月刊／保険診療』	12

※ 2025 年版予約受付開始 !!
 (内容見本は医学通信社 HP から➡)



診療点数早見表 2025年4月増補版

2024年6月改定

2024年10月・12月の一部改定, その他の告示・通知・事務連絡も完全収録した最新版!!

2025年4月現在の点数・施設基準・通知・事務連絡——等の完全収載版

★2024年10月・12月の初診・再診・外来診療料の一部改定, 6月改定後に発出された多数の追加告示・通知・事務連絡もすべて取り込んだ2025年4月現在の診療報酬の完全収載版!! さらにオリジナル解説・参考図表・Q&Aも充実させた万全の診療報酬点数表です。

★今回2024年6月改定後には, ①2024年10月・12月の「医療情報取得加算」「医療DX推進体制加算」の改定, ②新たな検査・特定保険医療材料の追加, ③各点数・施設基準の告示・通知の改定, ④事務連絡Q&Aの追加, ⑤選定療養(長期収載品の処方等)に係る事務連絡, ⑥先進医療・患者申出療養の改定, ⑦明細書記載要領の改定——等が行われ, 支払基金の「審査の一般的な取扱い」も多数追加されました。

★2024年版での変更部分のマーキング(緑色)に加え, 今回の2025年増補版での変更部分もすべて別にマーキング(赤色)。2024年6月以降, どこがどう変わったかが一目でわかります。さらにオリジナル解説・Q&Aも多数追加。全国大多数の医療機関・公的機関・審査機関等で使用される, 最高機能の点数表です!!



■B5判 約1,780頁
■フルカラー ■4,600円(+税)

<p>1 改定部分が一目でわかる!</p> <p>2024年6月改定による変更部分, 加えて2025年4月現在までのすべての変更部分に下線等でマーキング!! 実務に便利な画期的編集!</p>	<p>2 関連規定を完全収載!</p> <p>「早見表」ですが簡略版ではありません。事務連絡, 材料基準, 療担規則, 給付調整, 明細書記載要領まで完全収載した情報量NO.1の点数表!</p>	<p>3 オリジナル解説・Q&A付き!</p> <p>厚生省・地方厚生局等に確認した確実なQ&Aを多数掲載。オリジナル解説・算定例・一覧表も随所に付記し, わかりやすさ抜群!</p>
<p>4 見やすく機能的なレイアウト!</p> <p>フルカラーで通則・点数・基準・通知をビジュアルに分類。点数と通知, 基準と通知をそれぞれ一括掲載した一覧性の高いレイアウト!</p>	<p>5 自在な検索機能とスムーズな連携!</p> <p>詳細な目次, 約1万項目の緻密な索引によって素早い検索が可能。さらに点数には該当施設基準のページを明示し, 素早く的確に基準確認!</p>	<p>6 アフターサービスも万全!</p> <p>施設基準や保険外併用療養費の届出様式(そのまま入力・届出可), 発刊後の告示・通知・事務連絡もすべてHPで完璧にフォロー!</p>

『診療点数早見表』1冊=ワクチン2人分 医学通信社では, 本書『診療点数早見表』1冊につきワクチン(ポリオワクチン)2人分相当を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを」日本委員会(JCV)」に寄付する活動を行っています。

内容見本

★2024年6月改定部分は緑色, 今回の2025年4月増補版での変更部分は赤色でマーキング。すべての変更点が目でわかる画期的なオリジナル編集

★「通則」の規定が適用される全項目に「通則」の記号を表示した, 便利なオリジナル編集

★すべての事務連絡Q&Aと, 厚生省等に確認をとった, 確かな内容の医療団体Q&Aを多数掲載

★見逃しがちな「通則」の規定もフルカラーで分類しているため, 明確に把握できます

★告示・点数・基準の重下に関連通知を組み合わせて掲載。無駄のないレイアウトで, ページ単位の収容情報量が多く, 全規定が一覧できます

★臨床・医学的な解説も付記。基本的な術式の内容をわかりやすく解説しています

354 手術 (編別)

該当欄に「0」と記載する。なお, 実績がゼロでも届け出れば手術実施時に所定点数を算定可能である。

第2 手術を受けるすべての患者に対して, 手術内容等を文章を用いて説明する旨が, 手術の部の「通則5」及び「6」に掲げる手術以外であっても説明が必要。

※ 文章による説明はすべての手術について実施する。2 つま出が必要か, 2 つま出が不要か, そのとおり。

通則

⑧ 区分番号K528, K535, K583, K586の①, K587, K604, K605, K751の①及び④, K751-2, K756並びにK773に掲げる手術(1歳未満の乳児に対して行われるものに限る)については, 別に厚生労働大臣が定める施設基準(※告示(第2の2)6.706)に適合しているものとして地方社会保険事務局長に届け出た保険医療機関において行われる場合に限り算定する。

(編注) ① 本書では, 「通則6」に該当する手術に「0」印を付した。

(注) ②改定により, 100分の5加算・100分の30減算は廃止された。

通則

⑦ 区分番号K132, K138, K143, K147, K148, K150, K151-2, K154からK155まで, K163からK164-2まで, K166, K169, K172からK174まで, K178, K180, K181, K182, K239, K241, K243, K245, K259, K261, K268, K280, K275からK282まで, K340, K386, K393の①, K397, K398の②, K425からK426-2まで, K511の③, K518, K528, K535, K554からK558まで, K582からK572まで, K573の②からK587まで, K589からK591まで, K601, K610の①, K633の①, K636, K639, K644, K664, K666, K674, K684, K716の①, K726, K729, K734, K751の①及び②, K752, K775並びにK805に掲げる手術(手術時体重が500g未満の児又は新生児(手術時体重が500g未満の児)に対して実施する場合には, それぞれ当該手術の所定点数の100分の40又は100分の30に相当する点数を加算する)。

(編注) 本書では, 「通則9」に該当する手術に「0」印を付した。

通則

⑨ 区分番号K293, K294, K314, K343, K374, K376, K394, K410, K412, K415, K422, K424, K425, K439, K442の②及び③, K455, K458並びにK463に掲げる手術については, 区分番号K463に掲げる術部術清を併せて行った場合は, 所定点数に片側の場合は4,000点を, 両側の場合は6,000点を加算する。

(編注) 本書では, 「通則9」に該当する手術に「0」印を付した。

400 手術 (内収切断, 離断, 再接合)

3 肩鎖, 指(手, 足) 4,270点

K078 頸血管の閉鎖手術 18,400点

1 肩, 腕, 膝 11,000点

3 肩鎖, 指(手, 足) 5,540点

K079 頸帯断裂形成手術(頸) 18,700点

1 十字韌帯 11,500点

3 指(手, 足) その他の指 9,880点

K079-2 頸帯断裂形成手術(頸) 頸 18,700点

1 十字韌帯 20,800点

2 膝関節韌帯 13,500点

3 指(手, 足) その他の指 11,900点

K080 関節形成手術 26,500点

1 肩, 腕, 膝 26,500点

2 胸鎖, 肘, 手, 足 17,600点

3 肩鎖, 指(手, 足) 8,130点

※ 関節挿入患者の臨床から作成した場合は, 所定点数に880点を加算する。

→内収切断術と後方制動術の併施
同側足関節に対して, 内収切断術と後方制動術を併施した場合は, K800関節形成手術の「2」に準じて算定する。

K800-2 内収足手術 17,600点

→内収足手術
内収足手術は, アキレス腱延長術・後方足関節切開術・足底腱膜切開術を行い, 後足部をキルシュナー鋼線・足底筋を縫合して行った場合に算定する。

K801 人工骨挿入手術 15,000点

1 肩, 腕, 膝 11,600点

3 指(手, 足) 5,370点

K802 人工関節置換術(股関節) 22,300点

1 肩, 腕, 膝 22,300点

2 胸鎖, 肘, 手, 足 17,500点

3 肩鎖, 指(手, 足) 7,880点

K802-2 人工関節置換術(股関節) 15,500点

1 肩, 腕, 膝 15,500点

2 胸鎖, 肘, 手, 足 12,200点

3 肩鎖, 指(手, 足) 8,250点

K802-3 人工関節置換術(股関節) 33,900点

2 胸鎖, 肘, 手, 足 26,300点

3 肩鎖, 指(手, 足) 11,800点

→人工関節置換術

再置換術は, 置換術から6か月以上経過したものにのみ算定可能。

K803 鋼線等による直達牽引(股) (1両脚同時に行った場合の手技料を2割)(1両脚ずつ) 2,300点

※ 介連牽引又は消滅牽引等併せて行った場合は, 鋼線等による直達牽引の所定点数のみにより算定する。

→鋼線等による直達牽引
(1) 鋼線等を用いて直達的に牽引を行った場合に算定する。なお, 鋼線等による直達牽引は, 鋼線牽引法, 股関節伸縮法及び両脚牽引法を含む。(2) 当該鋼線等による直達牽引のうち短期に行ったものについて所定点数を算定する。なお, 鋼線等の除去の費用は, 所定点数に含まれ, 別に算定できない。(3) 1脚とは, 上肢の左右, 下肢の左右及び両上り両下りまでの牽引それぞれをいい, 全身を5箇所に分るものである。(編注) 鋼線等による直達牽引(2及び3)並びに介連牽引については, 左足のJ17, J118による。(参考) 牽引療法 (traction) 牽引療法とは持続的に牽引力を作用させ, 相接近しようとする2つの体部を引き離し, それにより疾病の治療を企図するものである。その適応は骨折の整復固定, 脱臼整復, 関節疾患に対しては両脚の安静と疼痛の軽減, その他の疼痛の可及的予防や関節周囲による不良筋の矯正などに用いられる。一方, 関節脱臼, 股関節閉塞などにに対しては斜角牽引や骨盤牽引が行われ, 牽引療法として行う介連牽引法と骨に直接牽引力を及ぼす直達牽引法とがある。

K803-2 内収足板固定術 2,000点

※ 介連牽引又は介連牽引又は消滅牽引等併せて行った場合は, 内収足板固定術の所定点数のみにより算定する。

→内収足板固定術
内収足に対してキルシュナー鋼線等足板固定術を固定した場合には算定する。この場合において, キルシュナー鋼線の固定のみにより算定する。

四肢切断, 離断, 再接合

K804 四肢切断術 21,600点

1 肩, 腕, 膝 21,600点

2 上腕, 前腕, 手, 大腿, 下腿, 足 14,400点

3 指(手, 足) 3,330点

K804-2 両手両脚切断術 21,600点

★該当する施設基準を示したうえで, 該当ページも明示。点数から簡単に施設基準を検索できます

★オリジナル解説・算定例で, 曖昧な解釈, 難解な規定を的確に解説。具体的な算定例もわかりやすく明示しています

★新規・追加・変更部分はもちろん, 改定による削除部分や経過措置の該当項目・期日もすべて明示。すべての改定内容がわかります

前版から新たに「薬効別薬価表」を収録!!

薬価・効能 早見表 2025

適応疾患・禁忌疾患・用法用量・薬価の全覧

2025年4月刊予定

B 5判 / 1,400頁 / 2色刷 ■5,600円(+税)

前版から「薬効別薬価表」(薬効分類別に薬剤・薬価を記載)を収録し画期的にバージョンアップ!! 一般名索引や特定薬剤の記号表記など、機能性と情報量を最大化させた薬価・効能表の「完成版」!!

★2025年4月薬価改定(毎年度改定)準拠の最新版!! すべての医薬品(内用・外用・注射・歯科用薬)の、①薬価、②効能効果(適応疾患・適応菌種)、③効能関連注意、④用法用量、⑤用法関連注意、⑥禁忌疾患・併用禁忌、⑦保険適用関連通知——を完全収録。

★前版から新たに「薬効別薬価表」を収録し、画期的にバージョンアップ!! 「腫瘍薬」「ホルモン剤」「抗生剤」など様々な薬効別に薬剤(一般名・商品名)と薬価を完全収録。薬剤業務・レセプト業務などでの薬剤の検索・確認・選択に便利です。

★また、医薬品名(商品名)からだけでなく、一般名から個々の商品名が検索できる「一般名索引」が画期的に便利です!!

★さらに、診療報酬のB001「2」特定薬剤治療管理料、B008薬剤管理指導料「2」(特に安全管理が必要な医薬品)、C101在宅自己注射指導管理料などの対象医薬品を個別にマーク表記。

★そのほか、後発医薬品、処方せん医薬品、経過措置・新規収載医薬品(期日)、劇薬・麻薬等、生物学的製剤注射薬、静脈注射薬、注射用水の価格を加える薬剤——等もわかりやすく明記。

★さらに、「薬効分類一覧表」、「副腎皮質ホルモン製剤適応早見表」、「適応外使用が認められる事例」、「抗菌薬の適応菌種、適応症一覧」、「投与期間上限設定医薬品一覧」等も収録しています!!

★類書中、最大情報量と最高機能を備えた薬価・効能表の完成版です!!

★オリジナル編集による「一般名索引」と「薬効別薬価表」の組合せにより、医薬品の一般名からも自在に検索可能(一般名処方・後発品検索に画期的に便利です)

★薬効分類ごとにすべての薬剤(一般名・商品名)と薬価を掲載

Table with 10 columns: 11 中枢神経系用薬, 112 精神安定薬, 113 抗不安薬, 114 抗うつ薬, 115 気分安定薬, 116 抗てんかん薬, 117 抗てんかん薬, 118 抗てんかん薬, 119 抗てんかん薬, 120 抗てんかん薬. Includes drug names, indications, and prices.

★医薬品(内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬)を五十音順に掲載

★薬効分類(巻頭ページ)に「薬効分類一覧表」を収録・薬効名・一般名

★禁忌疾患・併用禁忌

★効能効果(適応疾患・適応菌種)・効能関連注意

★用法用量・用法関連注意

★品目の冠頭語(複合「5」等の有無)にかかわらず検索可能な本書ならではのオリジナル編集。検索力が違います

★早くも検索できる2層インデックス

★経過措置・新規収載薬剤(期日)、劇薬・麻薬、毒薬、向精神薬、生物学的製剤注射薬、静脈注射薬、注射用水の価格を加える薬剤等の別も明記

★レセプト電算処理システムコード・薬剤情報コード

★規格単位・薬価(2025年4月現在)

Table with 2 columns: Drug Name (e.g., 218 片頭痛用薬/ゾルミトリアタン), Price (e.g., 406.50). Includes detailed drug information and pricing.

★後発医薬品、後発品のある先発医薬品を分類

★診療報酬のB001「2」の「特定薬剤」、B008「2」の「ハイリスク薬剤」、C101の「在宅自己注射対象薬剤」などの記号表記を収録

★保険適用関連通知(本文中にすべて掲載)

Table with 2 columns: Drug Name (e.g., 754 サンシシア 注射薬), Price (e.g., 2,978). Includes detailed drug information and pricing.

近刊 2025年版

2025年 4月刊予定

最新・医療事務入門

窓口業務から保険請求、統計業務までの実務知識

2025年 4月現在の医療制度・医事業務に準拠した最新版。医療事務のすべての基礎知識と実践ノウハウを、これ以上なくわかりやすく解説した入門書の決定版!!



■木津正昭 著
■B 5判 約270頁
■2色刷
■2,500円 (+税)

★マイナ保険証・資格確認書の取扱い、長期取載品の選定療養の取扱い、高額療養費の上限額引上げなど、2025年4月現在の法制度に準拠させた最新版!!

★医療機関の仕組み、医療制度・診療報酬、外来・入院業務、患者接遇、料金徴収、レセプト請求、医事統計まで、医療事務の全知識とノウハウを明快に解説。

★医療事務の、①業務の流れ、②具体的な内容、③窓口業務のノウハウ——などを実践的に解説。概要解説だけの入門書とは違う本格派・実務入門書!!

★新人研修、専門学校テキストとして最適な“医療事務入門書”の決定版!! 業務のすべてをカバーしているため、“医事業務マニュアル”としても活用できます!!

序 章 「医療事務」とは

1. 医療保険制度

医療保険制度とは、加入者が収入に応じて保険料を支払い、その対価として医療サービスを受ける権利を得る制度です。日本では、すべての国民が国民健康保険に加入することになっています。これを「国民健康保険」と呼びます。

(1) 国民健康保険の仕組み
国民健康保険は、加入者が収入に応じて保険料を支払い、その対価として医療サービスを受ける権利を得る制度です。日本では、すべての国民が国民健康保険に加入することになっています。これを「国民健康保険」と呼びます。

(2) 国民健康保険の加入
国民健康保険は、加入者が収入に応じて保険料を支払い、その対価として医療サービスを受ける権利を得る制度です。日本では、すべての国民が国民健康保険に加入することになっています。これを「国民健康保険」と呼びます。

(3) 国民健康保険の給付
国民健康保険は、加入者が収入に応じて保険料を支払い、その対価として医療サービスを受ける権利を得る制度です。日本では、すべての国民が国民健康保険に加入することになっています。これを「国民健康保険」と呼びます。

(4) 国民健康保険の保険料
国民健康保険は、加入者が収入に応じて保険料を支払い、その対価として医療サービスを受ける権利を得る制度です。日本では、すべての国民が国民健康保険に加入することになっています。これを「国民健康保険」と呼びます。

(5) 国民健康保険の給付額
国民健康保険は、加入者が収入に応じて保険料を支払い、その対価として医療サービスを受ける権利を得る制度です。日本では、すべての国民が国民健康保険に加入することになっています。これを「国民健康保険」と呼びます。

※医療事務のすべての業務の流れ・内容・ノウハウを、イラスト・図表等で明快に図解。医療制度や専門用語にはわかりやすい解説を加えているので、新人教育・初級者テキストとして最適!!

3. 医事課の窓口業務ダイジェスト

1. 外来業務のABC

① 診察受付 (一般科)
② 診察料の受付
③ 診察料の領収書
④ 診察料の請求
⑤ 診察料の請求書
⑥ 診察料の請求書
⑦ 診察料の請求書

⑧ 診察料の請求書
⑨ 診察料の請求書
⑩ 診察料の請求書

⑪ 診察料の請求書
⑫ 診察料の請求書
⑬ 診察料の請求書

⑭ 診察料の請求書
⑮ 診察料の請求書
⑯ 診察料の請求書

⑰ 診察料の請求書
⑱ 診察料の請求書
⑲ 診察料の請求書

⑳ 診察料の請求書
㉑ 診察料の請求書
㉒ 診察料の請求書

※医療事務・医療制度の基本知識をこれ以上ないわかりやすさで解説。さらに、実務に沿った実践的なノウハウを網羅しているため、実務マニュアルとして業務にそのまま役立ちます!!

4. 入院業務

① 入院受付
② 入院料の受付
③ 入院料の領収書
④ 入院料の請求
⑤ 入院料の請求書
⑥ 入院料の請求書
⑦ 入院料の請求書

⑧ 入院料の請求書
⑨ 入院料の請求書
⑩ 入院料の請求書

⑪ 入院料の請求書
⑫ 入院料の請求書
⑬ 入院料の請求書

⑭ 入院料の請求書
⑮ 入院料の請求書
⑯ 入院料の請求書

⑰ 入院料の請求書
⑱ 入院料の請求書
⑲ 入院料の請求書

⑳ 入院料の請求書
㉑ 入院料の請求書
㉒ 入院料の請求書

近刊 クイズ式QAハンドブック 2025年版 医療事務100問100答

2025年 4月刊予定

医療事務の必須基礎知識——1冊まるごとQ&A

■清水祥友 著
■B 6判 / 2色刷 / 約270頁
■1,300円 (+税)

2025年4月現在の診療報酬と法制度に完全準拠。クイズ感覚でチャレンジして医療事務の基礎知識が自然と身につく、初級・中級者のためのクイズ式Q&A。効果抜群です!!



★2025年4月現在の診療報酬と法制度に完全準拠したクイズ式Q&Aハンドブック最新版!! 穴埋め・三択・〇×問題など全600問を網羅。1日20問、約1カ月で、医療事務の基礎知識が確実に習得できます!!

★クイズ感覚で気軽に楽しみながらチャレンジでき、答え合わせとワンポイント解説を読むことで、医療事務の幅広い基礎知識が自然と身につきます。自己採点により苦手分野を知り、繰り返し取り組めば、それが確固たる知識に変わります!!

★専門学校の学生、医療機関の新入職員はもちろん、知識を定着させたい中堅職員などにも最適!! 医療保険・介護保険・公費・労災制度などから窓口業務・情報システム・患者接遇まで、医療事務の基礎知識が1冊(全600問)に凝縮されています。

★ポケットサイズなので通学・通勤中でも手軽に取り組み、授業や職員研修のサブテキスト・復習テキストにも最適です。解説書で勉強する前に、まずはこの1冊から始め、基礎知識のアウトラインをつかむのもお勧めです!!

見開きで、問題と解答・ワンポイント解説を掲載。問題に取り組みときは、添付の目隠しシートを使用すればOK。見開き掲載なので、答え合わせ・確認がスムーズ、かつ、復習・記憶に効果的です!!

5 問題と解答

Q25 診療報酬請求において、「療育外、療育費、不遇費または不遇費」というような項目は、診療報酬請求書の請求項目に該当する。 () という。

Q26 診療報酬の請求書は、診療報酬が支払われる前提条件として、一定の条件に満たなければならない。 () という。

Q27 診療内訳・診療報酬の請求に不正または著しい不備の疑いがあった場合に付されるものは () という。

3. 保険者と被保険者

Q1 健康保険の保険者は、被保険者がその資格を得ると、 () を発行する。

Q2 健康保険の被保険者は、保険者に対して () を納付する。

Q3 国民健康保険の場合、Q2の料金は被保険者 () が納付して納めることとなる。

Q4 国民健康保険の場合、Q2の料金は () に一定の割合を乗算して算出される。

4. 医療機関の未収金

Q1 診療に対して請求した診療料のうち、規定の期日までに支払われていないものを () という。

Q25 確定
▲医療機関は請求した診療料が1か月以内で、医療機関の請求書に基づき支払われる。 () という。

Q26 確定
▲医療機関の請求書は、診療報酬が支払われる前提条件として、一定の条件に満たなければならない。 () という。

Q27 確定
▲診療内訳・診療報酬の請求に不正または著しい不備の疑いがあった場合に付されるものは () という。

Q1 確定
▲健康保険の保険者は、被保険者がその資格を得ると、 () を発行する。

Q2 確定
▲健康保険の被保険者は、保険者に対して () を納付する。

Q3 確定
▲国民健康保険の場合、Q2の料金は被保険者 () が納付して納めることとなる。

Q4 確定
▲国民健康保険の場合、Q2の料金は () に一定の割合を乗算して算出される。

Q1 確定
▲診療に対して請求した診療料のうち、規定の期日までに支払われていないものを () という。

第1章 医事業務	■行政手続き 他	■レセプト作成/点数算定	■労働者災害補償保険とは
■外来業務/入院業務/会計業務	第4章 医療保険制度のあらまし	第7章 公費負担医療制度	■交通事故と医療
■言葉づかい/電話応対 他	■現物給付/現金給付とは	■生活保護法とは	第10章 介護保険制度
第2章 医療提供体制	■後期高齢者医療制度とは 他	■感染症法とは 他	■介護保険給付の内容と費用負担
■医療従事者	第5章 保険診療と医療費	第8章 保険者番号	第11章 医療と情報
■病院の機能と組織 他	■診療報酬制度とは	■医療保険の保険者番号	■文書の種類と取扱い
第3章 医療保障制度の基本用語	■保険者と被保険者とは 他	■公費負担医療の保険者番号	■病院情報システムとは 他
■成文法と判例法	第6章 診療報酬請求の技術	第9章 その他の医療保障制度	第12章 医療総論

近刊 2025年新版

2025年5月刊予定

臨床・カルテ・レセプト略語事典

傷病・検査・処置・手術・薬剤等の臨床略語32000

★2025年現在の医学・臨床（カルテ・レセプト）で使用される略語を徹底的に収録。旧版から4000語を追加し、全32000語へボリュームアップした情報量万全の2025年新版!! 本書1冊あれば、医療現場で使われるあらゆる略語がカバーできます!!

★臨床の現場、カルテ・レセプト・処方せん・伝票等で使われる欧文略語・和文略語——傷病名、検査名、手術名、処置名、薬剤名、カルテ略語、処方略号、レセプト略号、その他医療関連略語——を徹底的に網羅。各略語の「英文」「意味（和文名称）」を示し、重要語には「内容解説」も付記しています。

★医療機関のあらゆる職域——診療部門（医師、看護師、コメディカル）、事務部門（医療事務、レセプト業務、クラーク/医師事務作業補助者）——の実務において幅広く活用できる、情報量No.1の本格派・医療略語事典です。

★略語の英文を完全表記し、同義略語も付記しているため、略語の根拠・意味付けも明確に整理できます。

★B5判・2色刷の見やすく一覧性の高いレイアウトで、略語検索も簡単!!

★頻出する重要略語にはわかりやすい「内容解説」も付記。ただの略語辞典以上の充実した内容です!!

★万全の情報量(32000略語)で、臨床・カルテ・レセプトで使われるあらゆる略語をカバーできます。

■B5判/2色刷/約350頁
■2,800円(+税)

最新の医学知見に基づいて改訂した2025年新版!! 新たに4000語を追加し、類書中ダントツの32000語へ大幅にバージョンアップ!! 2色刷の見やすく一覧性の高いレイアウトで、実用性も抜群です!!



近刊 重要ポイント全300問

2025年4月刊予定

診療報酬・完全マスタードリル 2025年版

1日5問で60日——点数算定ノウハウの実践ドリル式問題集



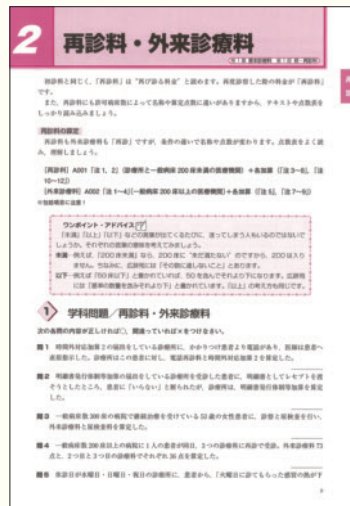
内芝修子 著
B5判/2色刷/約130頁
1,400円(+税)

★2024年10月・12月の一部改定/2025年4月現在の診療報酬に完全準拠した最新版!! 算定・請求の重要ポイントを厳選し、全300問に凝縮したドリル式問題集!!

★各診療料ごとに、①学科問題、②点数算定問題、③レセプト記載問題、④レセプト完成問題の4階層から成り、知識とノウハウが段階的かつ着実にマスターできるよう構成。1日5問ずつ解けば全60日で診療報酬が一通りマスターできます!!

★ドリル式なので気軽に取り組み、解答・解説も充実。診療報酬を極めたい方の独習テキストとして、専門学校等での授業テキストとしても幅広く活用できます。日々の勉強の復習テキスト、診療報酬認定試験前の集中特訓テキスト、医療機関入職前の知識・技能の最終確認テキストとしても最適です!!

2025年4月現在の診療報酬に完全準拠した最新版。本書1冊で点数算定の基本とノウハウがマスターできるドリル式問題集!!



※ 初診料から手術・麻酔料まで、基本問題から実践応用問題まで、全診療料のキーポイントを幅広く網羅。
※ 段階的かつ着実にマスターできるドリル式問題集!!

近刊 初級者のための

2025年4月刊予定

医療事務【BASIC】問題集 2025

医療事務・医療秘書・医師事務作業補助・電子カルテ実務能力認定試験



B5判/約200頁
2,200円(+税)

★医療事務試験のファーストステップ、全国医療福祉教育協会主催「医療事務2級・医療秘書2級・医療事務O.A・医師事務作業補助・電子カルテ実務能力認定試験」の過去問題とその解説集。2025年4月現在の診療報酬に完全準拠!!

★医療制度・診療報酬の最重要ポイントが厳選されているので、医療機関の新人職員の研修用テキストとして、院内試験・勉強会用問題集として、個人の認定試験前の実力試しと自習教材としても幅広く活用できる汎用性の高い問題集です!!

★医療事務試験の最難関——（財）日本医療保険事務協会主催の「診療報酬請求事務能力認定試験」と構成・出題形式・出題範囲が共通しているため、同試験を受験する前の前哨試験、実戦模擬試験としてもお勧めの1冊です!!

2025年4月現在の診療報酬に準拠した最新版。医療事務の初級者に最適の「実務能力認定試験」に対応した最新問題・解説集!!



※ 本書1冊だと解くことで、何をどう調べ、いかに読み解き、どう対応(算定・請求・入力)するか——という実践的な基本ノウハウが自然と身に付きます!!

★2040年に向けて激変する医療制度と診療報酬——第8次医療計画、新地域医療構想、かかりつけ医制度、感染症医療体制、医療DX、マイナ保険証、アウトカム評価——等の最新の動向とその潮流を読み解きます。

★病院&クリニックの、①最適な経営マネジメント、②医療の質とサービス向上、③医療機能選択と施設基準最適化、④請求もれ・査定減ゼロ、⑤医療制度（公費・労災請求等）の実務——等のノウハウと実務知識を満載しています!!

★医療制度改革、医療機関経営に直結するテーマについて、徹底的に掘り下げた特集を組んでいます。また、2024年6月診療報酬改定後の告示・通知・事務連絡は毎月必ず掲載し、次回2026年診療報酬改定に向けた審議会の動向や検討内容についても詳しく解説していきます。

★医療経営と保険請求実務の最新情報とノウハウを月1冊にオールインワンで凝縮!! 医療機関の経営者・管理職・医療事務職員の実務に役立つ医療総合誌!!



■A 4判 約120頁
■フルカラー/2色刷
■毎月10日発行
■購読希望者には見本誌を無料送付いたします



医療政策、診療報酬の動向を的確にキャッチ!!

本誌の主な特集

【2023年】

- 1 1095日の“失敗のメカニズム”
2 接遇・マナー改善の“12”メソッド
3 “効率化”を最適化する
4 “医療DX” 総まとめ
5 ゼロからわかる“薬剤”入門
6 診療単価アップの“力点”
7 “ハラスメント”ゼロ対策
8 人を集める技術、人が集まる条件
9 10年後の“未来予想図”
10 “セキュリティ”の鉄則
11 Before 2024
12 “モチベーション”を科学する
最新時事NEWS総まとめ

【2024年】

- 1 【比較検証】データで見る日本の現実
2 特集Ⅱ 2024年診療報酬改定・新旧対照表 特集Ⅲ 2024年介護報酬改定はこうなる
3 2024年改定——全詳報&シミュレーション
【別冊】診療報酬BASIC点数表 2024
4 5 診療点数早見表2024年度版
6 2024年改定“完全攻略”マニュアル〔Ⅰ〕
7 2024年改定“完全攻略”マニュアル〔Ⅱ〕
8 わからないこと講座 2024
~2024年トリプル改定のキーワード~
9 医療の“経営環境”の変化——2024年現在 ~8つの環境変化にいかに対応するか~
10 マイナカード&マイナ保険証の総検証 ~なぜ健康保険証を廃止しなければならないのか~
11 医療事務“進化論”——現在・過去・未来 ~求められる役割とスキルの変遷~
12 新型コロナの教訓は活かされているか
最新時事NEWS総まとめ

【2025年】

- 1 マスメディアと医療
2 能登地震・豪雨災害から見てきたもの
3 増え続ける“認知症”——その医療と介護

■価格：1,800円（+税）
■定期購読（送料別）
半年：10,800円（+税） 1年：21,600円（+税）

★口座自動引落し+1年契約は割引特典あり

⇒ 1年（1割引）：19,440円（+税）
〔1部単価：1,620円（+税）〕

※ お申込みは、注文ハガキ・FAX・電話・HP等で、何月号から購読されるかお知らせいただくだけで結構です。

本誌の主な連載

- ★視点…医療制度改革や医業経営に関する様々な異論・提言・卓説・高説を読み切り掲載
★TREND…AIやICTの利用など医療の新たな潮流や最先端の知見を解説
★DATA分析“特別捜査官”…医療機関のDATA分析の手法とスペシャルな活用法を解説
★病院&クリニック経営100問100答…医業経営のプロ達が経営改善のノウハウを明快に指南
★こうして医療機関を変えてきた!…院内改革を断行し、着実に成功させてきた貴重な経験知
★NEWS縦断…医療政策・診療報酬の潮流を探り、2040年改革への道筋をナビゲート
★プロの先読み・深読み・裏読みの技術…医療・診療報酬の変化を的確に読み解くプロの目
★実践DPC請求Navi…カルテの病名・内容から適切なDPCを選択する実践的ノウハウを解説
★パーフェクトレセプトの探求…請求もれ・査定減をゼロにするための実践マニュアル
★レセプト点検の名探偵…請求ミスが埋もれたレセプトの“謎”を見事解決するプロの眼
★点数算定実践講座…カルテ読解から点数算定、レセプト作成までの全工程を事例問題で詳述
★カルテ・レセプトの原風景…医師の診断の思考過程、全診療行為のディテールを再現
★医療事務Openフォーラム…現場の斬新な取り組み、画期的工夫、業務改善ノウハウを紹介
★保険診療オールラウンドQ&A…診療報酬・保険制度等のQ&Aを集大成し明快に解説
★読者相談室…診療報酬・法制度・臨床医学に関するあらゆる疑問・難問に答えるQ&A
★厚生関連資料…最新の厚労省告示・通知等をポイント解説付きで掲載。点数表該当頁も明示

特集 医療の“経営環境”の変化——2024年現在 ~8つの環境変化にいかに対応するか~
Part 1 医療をめぐる経営環境の変化にどう対応するか
★医療政策や医療環境の変化を的確にキャッチし、実務的視点とジャーナリスティックな視点から鋭く切り込んだ特集!!

Part 2 2024年改定対策——6枚の企画書(下)
1 急性期一般入院基本料1の要件厳格化への対応
★2024年トリプル改定から2040年に向けた医療制度改革の行方、診療報酬改定の潮流、医療機関の経営戦略・マネジメント・医療事務の実践ノウハウを満載。

2024年トリプル改定を読み解く 8
NDBを元にしたデータ分析で建設的な議論が実現、評価できる改定に
★診療報酬改定や法改正の前後にはディテールと対応策を実践的に解説。2024年改定から2026年改定に向けて、その動向と最新情報を的確にキャッチアップ!!